
【ケアプロ通信 vol.54】4 月度ニュース: 機能強化型訪問看護ステーションの指定を頂きました!

平素より大変お世話になっております。

今朝、何気なくカレンダーを見たら今日の日付の覧に「穀雨」とありました。

聞き慣れない言葉を調べてみると

穀雨とは、穀物の成長を助ける雨のこと。

田畑の準備が整い、それにあわせて春の雨の降るころのことだそうです。

ようやく暖かくなってきたと思えば、春を乗り越して夏のような気温となる日もあり

天候で体調が左右される方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

気温の変化は、体にストレスを感じさせるといわれているそうです。

たまには思い切ってスマホやパソコンを自宅に置いて、

自然を感じられるような場所へ出かけるのも良いかもしれませんね。

福島県の三春の滝桜がほぼ満開だというニュースを聞きました。

桜前線は北上中ですね。

目黒川からの桜と一緒に、4 月度のニュースをお送りいたします。



▼代表 川添高志からのメッセージ

「失敗を恐れず挑戦し、仲間の失敗に寛容に」

こんにちは、代表の川添です。

3月、総理公邸で行われた
START-UP IN KOTEIに参加しました。



スタートアップ企業の経営者が集いましたが、
今回の公邸イベントは、昭恵夫人の呼び掛けでした。

森友学園に関与していたこと自体は失敗ですが、
様々なことに挑戦すると一定確率で失敗はつきものです。

一つ失敗するとダメ、だというのではなく、
失敗を克服し、今後につなげていくことや、
良い挑戦を応援していくことが大事ではないでしょうか。

ケアプロでは、4月の入社組が多いですが、
「失敗を恐れず挑戦し、仲間の失敗に寛容に」を大切に、
取り組んでいきましょう！

▼予防医療事業部長 落合拓史からのメッセージ

1)ご利用者様 40 万人突破！

2017 年の 3 月末をもって、ご利用者様が 40 万人を突破しました。
創業期からケアプロ 100 万人計画などと言って、
「100 万人にこのサービスを届けられたら良いなあ」と社内で
言っていたが、ようやく折り返しの 50 万人が見えてきました。
今後も、皆さまの健康サイクルが回るよう尽力していきます。

2)実績ブログ続々更新中！

今月も様々な出張イベントの様態を実績ブログに
掲載しました。ぜひご覧ください。

- ①薬局に「出張検体測定室」実施しました！
「健康サポート薬局」支援へ <https://goo.gl/vfRDsj>
- ②葬儀業界でのイベントも実施しました！
早期の関係性構築、地域貢献へ <https://goo.gl/w1TLCL>
- ③メガネのパリミキさんのお客様へも実施しました！
「顧客満足度向上」のお手伝いを実現 <https://goo.gl/iMr8mz>



3)メディアで続々紹介されています！
こちらもぜひご覧ください。

デジタルニュース

[「自側自健」のススメ](#)

[「未来メディアプロジェクト」](#)

AERA4 月 24 日号「ダル重時代の検査ウォーズ」で
検体測定室第 1 号開設のケアプロが紹介されました。

▼在宅医療事業部長 前田和哉からのメッセージ

機能強化型訪問看護ステーションの指定を頂きました！！

ケアプロ訪問看護ステーション東京では、平成 28 年 5 月より居宅支援事業所を併設し、ケアマネージャーと連携した訪問看護の提供を行ってまいりました。

そして、居宅支援事業所開設より 10 か月で、機能強化型訪問看護ステーションの指定を頂くことができました。

指定をいただくにあたっては、弊社ケアマネとの連携数に加え、在宅看取り数、見学者などの受入数なども評価頂いたのではないかと考えています。

今回の指定を励みに、今後もより社会に貢献できるように努めてまいります。

～以下、居宅支援事業所 所長より～

開設して 10 ヶ月の早さで認定がおりました。
これにはスタッフの協力・ケアマネージャーの先輩方のアドバイスなど、周囲の多くの方々に助けていただいた結果だと感じています。

ケアプロは 2020 年看取り難民 30 万人を救うことをミッションとし、24 時間 365 日対応の訪問看護とケアマネージャー事業所の併設により、スムーズ・スピーディに連携しています。



ケアマネージャーの事業所を開設してから多くの依頼をいただきました。
依頼いただいた理由を聞くと、看護師の資格を持っているケアマネージャーだから医療面も安心。訪問看護と同じ事業所だからスムーズに連携してもらえる。という理由が多くありました。

依頼いただいた利用者様の 25%は、がん末期や難病の方でした。
自社訪問看護とケアマネージャーが連携した利用者様の中で 55%ががん末期・難病の方です。
在宅看取りは開設して 10 ヶ月で 4 件でした。

在宅での看取りは、約 8 割のケアマネージャーが経験しています。
キャリア 5 年以上のケアマネージャーで今まで「1～5 件未満」
在宅看取りを経験したというデータがあります。
看取り経験のあるケアマネージャーに、
在宅で看取りができた理由として聞くと
「訪問看護との連携がうまくいった」という意見が一番多く、
医療者との連携によって在宅看取りができるかどうか大きく影響している
ことが分かります。



より多職種と協同して地域包括ケアシステムを構築していくことを目標に、
今後も先輩方、スタッフに助けていただきながら成長できるように頑張ります。
今後共よろしく願いいたします！